

令和2年度 金融経済教育研究授業 指導計画

群馬県立伊勢崎高等学校

【単 元】 公民科（現代社会）経済のしくみ

【対 象】 1 学年

【教科書】 『現代社会』（東京書籍）、『最新現代社会資料集』（第一学習社）

【単元（題材）の指導計画（概要）】 全3時間

時間	授業日時	学習活動の概要	使用教材
1	1月28日(木) 14:30 ~15:20	(内容) 家計のはたらき (概要) コロナ禍における家計の変化とそれが産業に与えた影響の考察を通して、家計の役割を理解する。	・ マナブとメグミのお金のキホン BOOK ・ はじめてのお金の時間 ・ 授業プリント
2	2月18日(木) 14:30 ~15:20	(内容) 金融のはたらき (概要) コロナ禍における株価上昇の原因・背景の考察を通して、金融のしくみを理解する。	・ マナブとメグミのお金のキホン BOOK ・ はじめての生活が豊かになるお金の運用 ・ 授業プリント
3	2月18日(木) 15:30 ~16:20	(内容) 中央銀行のはたらき (概要) コロナ禍における金融緩和政策の意義の考察を通して、中央銀行の役割を理解する。	・ マナブとメグミのお金のキホン BOOK ・ 知っておきたいお金の話 ・ 授業プリント

1 単元（題材）名 経済のしくみ

2 単元（題材）観

本単元（題材）における主な学習内容は、金融のしくみと通貨制度、中央銀行の役割である。内容の取扱いについては、現代経済の仕組みや機能について扱うとともに、その特質を捉え、経済についての概念や理論についての理解を深めることができるよう指導する必要がある。そのため、現代社会の具体的事象を題材として取り上げ、経済についての概念を用いながら、資料をもとに考察する学習活動を通して、金融のしくみや機能についての理解を深めたいと考える。

3 生徒の実態と指導方針

多くの生徒が大学進学を志望し、日々の授業に対して前向きに取り組んでいる。公民科の学習に対しても苦手意識を持っている生徒は少数で、中学での学習内容についてもよく定着している。

しかし、地歴科や公民科の学習は暗記中心という意識は根強く、資料やデータを根拠に意見を主張するなどの言語活動には消極的な生徒も多い。

以上のような生徒の実態を踏まえ、身近に起こっている社会的事象や素朴な疑問を題材として、主にペアワークを通して考察を深め、積極的に表現する態度・姿勢を育成することを指導方針とする。

4 単元（題材）の指導目標

関心・意欲・態度	家計の変化や経済動向に関心をもち、課題を考察しようとする。
思考・判断・表現	物価変動等の社会的事象について、資料をもとに多面的に考察し表現する。
資料活用の技能	複数の資料を読み取り、国内経済の現状や課題をまとめる。
知識・理解	ペア学習を通して、金融のしくみ等について基本的な知識を身につける。

5 単元（題材）の評価基準

関心・意欲・態度	家計の変化が経済に与える影響等を自分ごととして考えている。
思考・判断・表現	金融政策や物価変動の影響を多面的に捉え、その意義を公正に判断している。
資料活用の技能	様々な資料を根拠にして問いを追究し、考察の過程を示すことができる。
知識・理解	指定された語句を適切に用いて考察し、課題に回答している。

6 授業展開（全3時間）

時間	学習内容・学習活動	支援・指導上の留意点	評価基準 評価方法
1	<p>【指導目標】 国内経済における家計の役割を理解する。 【考察課題】 コロナ禍は家計にどんな変化をもたらしたか？ また、家計の変化は国内産業（経済）にどのような影響を与えたか？</p>		
	<p>○家計の収入と支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主な収入源について考える。 ・「マナブとメグミのお金のキホン BOOK」9頁を参照し、収入と可処分所得の違いを理解する。 <p>○消費支出の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人暮らしの支出割合のグラフを参照し、空欄に入る語句をペアで考える。 ・消費支出のグラフから2019年8～10月、2020年2～6月に何があったかをペアで考える。 ・2020年に支出額が増えた項目と減った項目をペアで考える。 <p>○国内産業への影響</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業別生産額のグラフから、2020年3～5月に生産額が増えた産業と減った産業をペアで考えて説明する。 <p>○家計の変化が産業に与える影響</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新聞記事を読んで、考察課題に個人で回答する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「マナブとメグミのお金のキホン BOOK」8頁で収入15万円の場合の支出例を説明する。 ・どのように話し合ったか質問する。 ・時間を確保して理由も記述させる。 ・考察の過程を説明できたペアから最終の問いに進む。 ・回し読み時間の確保。Google Formsに入力。 	<ul style="list-style-type: none"> ・資料をみて考えようとしているか。 ・根拠をもって考察できているか。 ・前の問いを踏まえて考察しているか。 ・指定の語句を適切に用いて書いているか。
2	<p>【指導目標】 金融のはたらきについて理解する。 【考察課題】 なぜコロナ禍で株価が上昇するのか？</p>		
	<p>○間接金融と直接金融</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「マナブとメグミのお金のキホン BOOK」56頁を参照し、それぞれの特徴をペアでまとめる。 <p>○貯蓄と投資、投資と投機</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「はじめての生活が豊かになるお金の運用」第2話を参照し、貯蓄と投資、それぞれのメリット・デメリットをペアで表にまとめて説明する。 ・同資料を参照し、投資と投機の違いをペアでまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・資料集220頁も参照させる。 ・「マナブとメグミのお金のキホン BOOK」11～14頁も合わせて参照させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・両者の違いを端的にまとめているか。 ・資料を読み、要点をまとめることができるか。

	<p>○株価の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業種別株価の騰落のグラフから、株価が上がった産業と下がった産業をペアで考える。 ・3業種の株価指数の推移グラフから、空運・電気機器・食品の組み合わせをペアで考える。 <p>○株価変動の要因</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新聞記事を読んで、考察課題に個人で回答する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・前時の学習内容を踏まえ考えさせる。 ・前のグラフを参考にして考えさせる。 <ul style="list-style-type: none"> ・回し読み時間の確保。Google Forms に入力。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の意見を、根拠をもって説明できるか。 ・指定の語句を適切に用いて書いているか。
<p>【指導目標】 中央銀行のはたらきについて理解する。 【考察課題】 どうして紙幣を配布してはいけないのか？</p>			
3	<p>○日本銀行の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料集 223 頁を参照し、3つの役割について理解する。 <p>○政府の経済対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新聞記事を読んで、2020 年度の経済対策の要旨をペアでまとめる。 ・国債発行の仕組みについて考える。 <p>○中央銀行の金融政策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新聞記事を読んで、日本銀行の金融緩和策の要旨をペアでまとめる。 ・公開市場操作の仕組みについて考える。 <p>○インフレとデフレ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「知っておきたいお金の話」第6話を参照して、インフレとデフレについてペアで要点をまとめ、表を完成させる。 ・インフレの影響についての文章をペアで完成させ、口頭で説明する。 <p>○中央銀行のはたらき</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新聞記事を読んで、考察課題に個人で回答する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・端的に解説し、問題提起につなげる。 ・ポイントを指示して読み取らせる。 ・発問しながら、端的に解説する。 ・ポイントを指示して読み取らせる。 ・発問しながら、端的に解説する。 ・「マナブとメグミのお金のキホン BOOK」14 頁、「はじめての生活豊かになるお金の運用」第1話も参照させる。 の運 ・回し読み時間の確保。Google Forms に入力。 	<ul style="list-style-type: none"> ・資料を読み、考えようとしているか。 ・資料を読み、考えようとしているか。 ・両者の違いを理解できているか。 ・指定の語句を適切に用いて書いているか。